

ひろしまけん 交通指導員だより

2014.9
第23号

発行：広島県環境県民局
県民活動課
(交通安全対策室)

☆交通指導員活動状況☆

～福山市交通指導員の皆さんを訪問しました。

8月21日(木)、広島市中区基町にある広島県警察本部交通管理センターを訪ね研修した福山市交通指導員の皆さん(17人)の取材をさせていただきました。

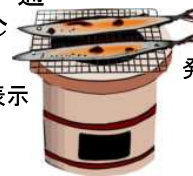
当センターの交通管制システムは、道路交通情報を収集し、コンピュータで分析・処理して、信号機を最適にコントロールするなど、交通規制や交通整理の指令を出すとともに、交通情報をリアルタイムにドライバーや県民に提供するシステムです。

管制室に入ると中央表示板やモニターテレビが設置され、刻々と変化する交通情報が表示されていました。

日常の交通安全の管理塔でもある当センター担当者の説明を、指導員の皆さんは熱心に聴いておられました。また、現在、順次整備されている「HDD信号機」の特徴についての説明では、設置状況や今後の予定について、積極的な質問がされていました。

この研修に参加された協議会副会長で、8年間に渡り交通指導員をされている平田弘美さんは、「とても参考になった。」と話しておられました。また、日頃の指導員業務についての内容等を伺ったところ、学校のある日は毎日通学路に立ち交通指導をされているということでした。近隣に大きな造船所があり大勢の従業員の通勤路でもあるため、緊張感を持って見守りをしていらっしゃるということでした。

度々感じることは、「ドライバーのマナーが悪いことが多い、せめて最低のモラルは守ってほしいものだ」と腹立たしいときもありますが、徐々にでも分かってもらえればと努めて笑顔で接するようにしています。」と話されたことが印象的でした。



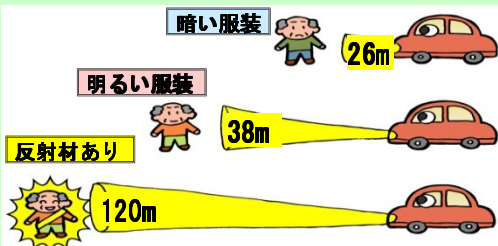
←県内主要幹線道路を表示した巨大スクリーンシステムの体験！



お知らせ
9月29日(月)県庁で交通指導員研修会を開催します。詳細は市町担当課に通知しておりますので、奮って御参加ください。
(9月19日締切です)

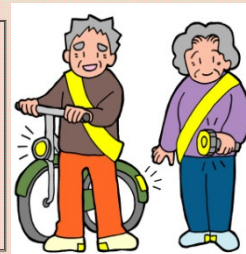
前照灯の上向き点灯を！

- ◎反射材を活用している歩行者は早期発見が可能です。活用していない場合は発見が遅れることがあります。
 - ◎夜間走行する時は、前照灯を**上向き**にして走行することで、反射材用品を活用していない歩行者でも早期に発見することが可能となります。
- 注：対向車が来た時等は、こまめに向きを切り替えましょう。



本年8月末現在、交通事故で亡くなった高齢者は42人。

内訳	
四輪乗車	17人
歩行中	15人
二輪乗車	7人
自転車	3人



昨年同期と比べ、4人増加しています。

反射材用品を活用して、夜間歩行中等の交通事故防止を図りましょう。

夕暮れ・夜間は、**反射材用品**を活用しましょう！

秋の全国交通安全運動

☆実施期間

九月二十一日（日）～三十日（火）

☆運動の基本

「子供と高齢者の交通事故防止」

☆運動の重点

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ・夕暮れや、夜間に出かける時には、反射材を着用しましょう。
- ・自転車に乗る時はライトを点灯しましょう。

○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・チャイルドシートは、正しく着用しましょう。
- ・自動車に乗ったらシートベルトを着用しましょう。

○飲酒運転の根絶

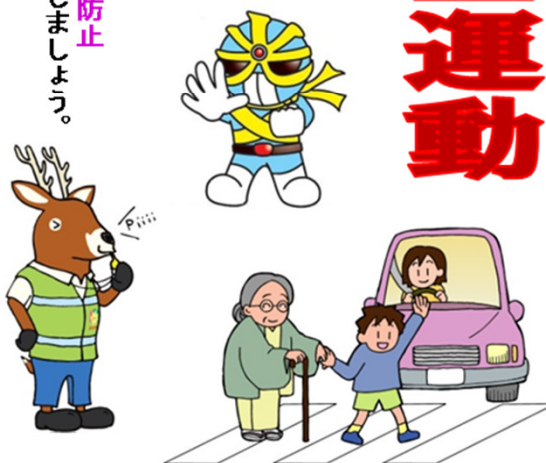
- ・酒を飲んだら絶対車を運転しない。
- ・車を運転する人にはお酒を勧めない。



内閣府

秋の全国交通安全運動開始式を実施します！

行事名	日時・場所	内容
開始式	9月19日（金） 午後1時30分～ 県庁正面駐車場	・交通対策協議会代表による交通安全宣言 ・シートベルトコンビンサー（模擬衝突体験機）乗車体験会
街頭キャンペーン	9月19日（金） 午後2時～ 本通り商店街～ アリスガーデン	・キッズパレード（幼稚園児70名と共に、キラリ☆マンとモシカくんも参加します） ・交通安全の啓発品の配布



加害者にも被害者にもならないために

後部座席もシートベルトを着用しましょう！

車内で全身を強打する可能性があります

事故の衝撃により、すさまじい力で前席や天井、ドア等にたたきつけられることとなります。仮に、時速60kmで走っていた場合、高さ14mのビルから落ちるのと同じ衝撃を受けます。

車外に放り出される可能性があります

衝突の勢いが激しい場合、後部座席から車外に放り出されて、堅いアスファルトに体をぶついたり、後続車両にひかれる危険性もあります。

前席の人が被害を受ける可能性があります

衝突の勢いで後席の人が前方に投げ出されると、後席の人が前方に投げ出されて前席の人と衝突し、双方が大けがをする危険性があります。後席の人がきちんとシートベルトを着用することが、前席の人の命を守ることに繋がっています。

シートベルト着用時の注意

- 肩ベルトが首にかからないように
- ベルトがねじれないように
- バックルの金具は確実に差し込む
- 腰ベルトは骨盤を抱くようにしっかり締める

きちんとしめよう

